



ほけんだより 9月号



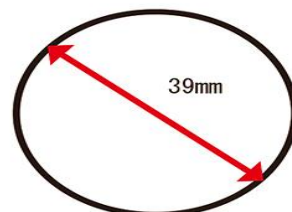
令和7年9月1日（月）
ちとせ山ゆり保育園

9月9日は「救急の日」です。ご家庭での事故やけがへの注意は万全でしょうか？小さな子どもは、まだ何が危険かを予測することができません。大人が、安全な環境を整えてあげましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、じつは事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ **0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。**

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ



台などによって手すりを超える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。

9月の予定

- 25日(木) 園医健診 (0、1歳)
- 月初めに身体測定を行います。



肌トラブルについて

最近、湿疹等の肌トラブルの子が多く見られます。まだまだ暑い日が続いていますので、「蚊に刺され」や「あせも」や「とびひ」も多い印象です。また、体調不良による湿疹もあるようです。

＜肌トラブルを防ぐために＞

- ①皮膚を傷つけないようにつめを短く切る。
- ②かゆみをやわらげるように冷やす、かゆみ止めを塗る。
- ③治りが遅い、広がった、湿疹が変化したときは受診する。